

# LGBTQの存在を 認識した上での 学校教育

参加費 **無料**

先着順受付

2022.12.3 (Sat)

開場 **13:00** 時間 **13:30-16:00**

対象/学校・教育関係者 場所/兵庫県学校厚生会館 主催/服育 net 研究所  
後援/兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会 協力/兵庫県学校服協同組合

YASUHARU HIDAKA

講師 **日高庸晴** 宝塚大学  
看護学部 教授

Profile

京都大学大学院医学研究科で博士号(社会健康医学)取得。  
カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防  
研究センター、公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジ  
デントなどを終り現職。

法務省企画の人権啓発ビデオの監修や、文部科学省が2016年4月に発表した性的  
指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、文部科学省幹部職員研修、  
法務省の国家公務員人権研修、人事院のハラスメント研修などの講師を務め、国や  
自治体の事業に従事している。

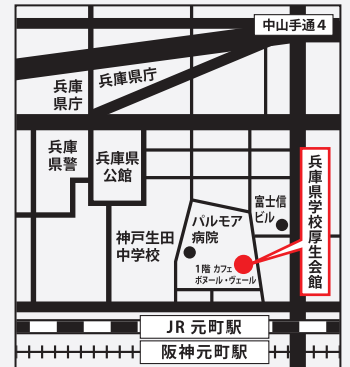


こんな場面に  
役立ちます

学校生活の中で  
悩みをかかえる  
生徒への対応を  
考える時に

LGBTQについて  
生徒達へ  
話をする時の  
知識として

ダイバーシティ  
(多様性)教育として  
考える時の  
知識として



兵庫県学校厚生会館  
3階 大会議室

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4-7-34  
TEL/078-331-9955(代表)

- JR・阪神「元町」駅東口から、北へ約130m
- 神戸市営地下鉄「県庁前」駅東出口2から、南東へ約370m
- 阪急「神戸三宮」駅西口から、西へ約800m
- 駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください

クラスに1~2人の存在であると推定されている  
LGBTQの児童生徒に対して教員に理解と対応が  
求められることについて、文部科学省から2015年  
以降3年連続で文書等により周知が図られています。  
日高教授の調査でも、LGBTQに関する授業の必要性  
を認識する教員は増えてきていますが、実際に授業に  
取り組む教員の数はあまり増えていません。  
学校においてLGBTQの存在を認識した上でどの  
ような取り組みが必要なのか、日高教授が蓄積して  
きた膨大な調査データと共にご紹介してまいります。

1 セミナー 70分 13:30 ~ 14:40

2 DVD上映 40分 14:55 ~ 15:35

教員向け映像教材  
**LGBTsの子どもの命を守る学校の取組**  
①危機管理としての授業の必要性 (文部科学省選定)



3 質疑応答 25分 15:35 ~ 16:00

- セミナー参加者の中で新型コロナウイルス陽性者が出た場合、保健所の聞き取りにご協力いただく場合があります。その際、濃厚接触者となった方には自宅待機の要請が行われる可能性があります。
- 発熱等体調悪い場合のご参加はご遠慮ください。
- 公共交通機関・飲食店等での密集を避けるため、交通機関・飲食店等の分散利用をお願いします。

申し込み方法 服育HPのお申込みフォームから

<http://www.fukuiku.net/>



服育 net 研究所 株式会社クマ キャンパス事業部

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-3-10

tel.06-6222-3511 fax.06-6222-3614 e-mail fukuiku@fukuiku.net

服育ホームページ <http://www.fukuiku.net/>

こころを育む衣服



F U K U I K U